

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やまだ桜の郷

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23年 02月 07日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域住民、利用者、家族、の交流と協力関係の充実	利用者の重度化に備えて、介護サービスの質の維持、向上を目指すためには、家族やボランティア、地域住民の協力関係が、不可欠であり、信頼と協力体制の確立を目指していく。	ホーム行事を多様化し、相談事業や独居老人宅の声かけ運動、清掃作業等、全職員による積極的な参加で、家族、地域と信頼関係を構築し、相互支援体制の実現を目指していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上、質の確保を目指していく。	外部研修参加に積極的な支援と、内部研修会において、外部から講師を招聘し、職員一人ひとりの、介護サービスに対する心構えと、やる気を掘り起こしていく。	運営推進会議や職員会議、内部研修会等、時間を有効に使い、実践に活かせる研修会の実施と、職員間で、グループホームを相互訪問し、それぞれの特徴を学び、利用者や家族に喜ばれる介護サービスを実現していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。